



市議会議員  
(無所属)

# やっぱり浦和が一番 川村 準

2023年  
1月号



カンパは郵便振替口座:00170-9-386914 名義:やっぱり浦和が一番  
連絡先〒336-0017 南区南浦和1-27-11-107  
電話番号090-1404-2151 ✉:junkawamuraawa@yahoo.co.jp

## 今回の引き上げに伴う政治家と公務員の年収変化

	引き上げ前の年収	引き上げ後の年収	議案全体の影響額
市長	2310万8千円	2320万7千円	54万8千円
市議会議員	1348万7千円	1354万5千円	352万8千円
市職員	629万2千円	634万6千円	5億2千万円
教員	676万5千円	682万3千円	2億8千万円

※数字はいずれも概算。市職員、教員は残業代を除いた平均年収。市議員の平均年収は再任用を除いた数字。

# 物価高騰で市民生活がひびく追も

## 政治家と公務員のボーナス増

12月議会では、議員や市長、市職員等の年収引き上げの議案を審議しました。年収を引き上げると、市の財政負担は約8億円増えます。一方、9月議会では、高校生までの医療費無償化の請願が、7億5千万円ほど財政負担が増えるという理由で不採択(否決)でした。政治家や公務員より市民生活を優先すべきです。

昨年2月のロシアによるウクライナ侵攻以来、日本では物価の上昇が続いています。

総務省によれば、昨年11月の消費者物価指数は前年同月比で3.7%の上昇でした。これはおよそ41年ぶりの高水準です。

とはいえ、国民の所得が物価を上回れば問題ありません。しかし、実質賃金は4月以降、連続でマイナスでした(厚労省の毎月勤労統計調査より)。

そんな状況にも関わらず、清水勇人市長は議員や市長、市職員等の収入を引き上げる議案を出してきました。

12月1日の本会議で質疑しました。

川村 準 今回の引き上げで、市の年間負担はどのくらい増えるのか。伊達総務局長 議員関係で約352万8千円、市長関係で約54万8千円、市職員で約5億2千万円。小田嶋副教育長 教職員で約2億8千万円。

合計でおよそ8億円、市の財政負担が増えることになります。

さて、私は9月議会で「高校生までの医療費無償化に対する請願」の紹介議員になりました。この時、反対派の主な理由が、中学生までの医療費無償化を高校生まで延長すると、年間7.5億円も財政負担が増えることでした。

## 家計の温めで経済成長

その後、わずか2カ月ほどで、政治家や公務員の収入を増やすためなら、年間8億円もの負担増は



問題ないどころに、清水市長は議案を出してきました。私は12月23日の本会議で主張しました。

川村 準 物価上昇に賃金が追いついておらず、「失われた30年」から日本経済を復活させるためには国民生活の向上が欠かせない。政治家や公務員の収入増より、高校医療費無償化など子育て政策の充実を優先し、国民の可処分所得を増やし消費につなげることで、日本経済の復活を実現すべきだ。

しかし、議員や市長、市職員等の収入増すべてに反対したのは私だけでした。

ただ、日本の未来を考えると、政治家や公務員の収入を増やす一方で市民サービスの向上を後回しにすることは、このまま「失われた30年」を今後も継続することにはかたまりません。

私は、今後も市民のために頑張ります。

川村 準は、市長から支給される政務活動費(年間408万円)を受け取らずに活動しています。

# 一票の格差を是正しました

## 桜区が一議席減、緑区が一議席増

さいたま市議会議員は市民の代表として、市長はじめ行政のチェックを担っています。さいたま市の人口は約130万人で、議員の数は60人です。

およそ2万2千人に一人の議員がいる計算です。

一方、2020年の国勢調査（確定値）によれば、議員一人当たりの人口は桜区が1万9732人、緑区は2万5664人と一票の格差が非常に大きくなっていました（ちなみに、南区の議員一人当たりの人口は2万1285人）。

この一票の格差の解消が議会課題となるも、9月議会までどの会派も動き出さない手詰まり状態でした。そこで、私は11月21日、一票の格差の是正のための請願の紹介議員になりました。

その後、会派の垣根を超え、超党派で是正のための

議案提出につながりました。

その結果、桜区の定数を5議席から4議席へ、緑区の定数を5議席から6議席にすることで、一票の格差を是正することが出来ました。

## 川村準 プロフィール

- 1987（昭和62）年生まれの35歳。
- 19歳まで浦和で育ち、米国オクラホマのノーススタン州立大学で歴史を専攻。
- 業界紙で記者をした後、2015年の市議選で初当選。現在、2期目。
- 尊敬する人は戦後日本の礎を築いた池田勇人総理。

## 2022年12月議会の会派別議案賛否一覧表

議案の内容	無所属		自民	公明	民主改革	さい未	共産
	川村	吉田					
一般会計補正予算（9）議員ボーナス増額353万円等	×	×	○	○	○	○	×
国保事業特別会計補正予算（3）県への償還金2億4446万円	○	○	○	○	○	○	○
病院事業会計補正予算（2）外来収益5億3500万円増など	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業会計補正予算（2）次年度工事費6億2140万円	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算（10）地下鉄建設費の精査590万円等	×	×	○	○	○	○	×
浦和東部第一特定土地地区画整理事業補正予算（1）道路整備7120万円	×	×	○	○	○	○	○
南与野駅西口土地地区画整理事業補正予算（1）道路整備3760万円	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業会計補正予算（3）下水管老朽化対策4億2630万円	○	○	○	○	○	○	○
情報公開条例の改正	×	○	○	○	○	○	×
個人情報保護に関する法律施行条例の制定	×	○	○	○	○	○	×
議員のボーナス増額	×	×	○	○	○	○	×
市長・副市長・教育長等のボーナス増額	×	×	○	○	○	○	×
職員ボーナス増額と給与引き上げ	×	○	○	○	○	○	○
納税証明書の電子申請の手数料引き下げ（300円→200円）	×	×	○	○	○	○	×
戸籍謄本等のコンビニ交付の手数料引き下げ（450円→350円）	×	×	○	○	○	○	×
教職員の給与引き上げ	×	○	○	○	○	○	○
大砂土障害者サービスセンターと放課後児童クラブの移転	○	○	○	○	○	○	○
下水道受益者負担金の負担地域拡大	○	○	○	○	○	○	×
東東園再整備工事請負契約（4件・47億7696万円）	○	○	○	○	○	○	○
NACK5スタジアム大宮大型映像装置改修工事請負契約（4億5304万円）	×	×	○	○	○	○	○
上落合小学校（中央区）改修工事請負契約（5億7629万円）	○	○	○	○	○	○	○
国道463号ランプ（緑区）橋上工工事請負契約増額（7586万円）	○	×	○	○	○	○	○
通場三室線西堀日向トンネル（桜区）築造工事請負契約増額（5182万円）	○	○	○	○	○	○	○
尾間木小学校（緑区）中規模修繕工事請負契約増額（922万円）	○	○	○	○	○	○	○
見沼通船堀（西緑）再整備工事請負契約増額（8716万円）	○	×	○	○	○	○	○
指定管理者の指定（子ども家庭総合センター）	○	×	○	○	○	○	○
指定管理者の指定（大宮体育館）	○	×	○	○	○	○	○
指定管理者の指定（記念総合体育館）	○	×	○	○	○	○	○
指定管理者の指定（にぎわい交流館いわつき）	×	×	○	○	○	○	○
指定管理者の指定（8件）	○	○	○	○	○	○	○
宝くじの発売（105億円以内）	○	○	○	○	○	○	○
新見沼大橋通行料金の変更（事前登録していない車にも障害者割引を適用）	○	○	○	○	○	○	○
市道の認定	○	○	○	○	○	○	○
市道の廃止	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦（7件）	○	○	○	○	○	○	○
☆さいたま市議会の個人情報の保護条例の制定	○	○	○	○	○	○	○
☆議員定数の見直し（緑区1増、桜区1減）a	◎	×	◎	◎	◎	◎	◎
☆半状指疹ワクチンを定期接種にすることを求める意見書	○	×	◎	◎	◎	◎	◎
☆知的障害者の国の対応拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○
★安倍元首相の国葬中止を求める意見書の提出を	◎	◎	×	×	×	×	×
★与野中央公園に5000人収容のスポーツ施設は中止を	◎	◎	×	×	×	×	×
★統一教会系団体に支出した政務活動費を過去にさかのぼって返還を	◎	◎	×	×	×	×	×
★核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書の提出を	○	×	×	×	×	×	×
★少人数学級を前進させて	○	×	×	×	×	×	×

○賛成 ×反対 △退席 ▲反対6、退席1（青羽） a欠席3（神田・竹腰＝共産、齊藤＝公明）  
 ■提出会派だが退席1（阪本） ▼賛成1、退席1（土井）  
 ☆委員会提出議案と議員提出議案 ★市民が提出した請願 ◎議案の提出議員や請願の紹介議員が所属する会派  
 議長選の結果 中島46 吉田一郎2 帆足2 無効2 退席7 欠席1  
 副議長選の結果 三神45 川村2 出雲1 無効11 欠席1

## 川村準が反対した議案

■一般会計補正予算（9）、議員のボーナス増額、■市長・副市長・教育長等のボーナス増額、■職員のボーナス増額と給与引き上げ、■教職員の給与引き上げ 1面参照

■一般会計補正予算（10）、浦和東部第一特定土地地区画整理事業

業（1） 埼玉高速鉄道の延伸に繋がる浦和美園の開発に反対。  
 ■情報公開条例の改正、■個人情報保護に関する法律施行条例の制定 どのような民間団体が情報をご請求し、活用したか公表しないなど制度の不備があるため反対。  
 ■納税証明書の電子申請の手数料

引き下げ、■戸籍謄本等のコンビニ交付の手数料引き下げ マイナンバー普及のための議案。日本のマイナンバーは、他のG7諸国と比較しても不備の多い制度で反対。  
 ■NACK5スタジアム大宮大型映像装置改修工事請負契約 入札方法に不備が見られるため。  
 ■指定管理者の指定（にぎわい交流館いわつき） 無駄なハコモノには反対です。